

東京都中央卸売市場における本県産青果物の取扱高（2022年）について（報告）

東京都中央卸売市場における2022年の青果物取扱高の確定値が公表され、市場全体の取扱高（金額）5,502億円のうち、本県産は562億円、シェアは10.2%となり、19年連続で全国1位となりました。

○東京都中央卸売市場における2022年の青果物取扱高の順位

【取扱高（金額）】

1位	茨城	562億円 [10.2%]
2位	千葉	403億円 [7.3%]
3位	北海道	380億円 [6.9%]

【数量】

1位	茨城	224千t [12.5%]
2位	千葉	201千t [11.2%]
3位	北海道	190千t [10.6%]

※[]内は市場計に対するシェア。

前年と比較して数量は減少したものの、単価高により取扱高（金額）は増加しました。（表1）

取扱高（金額）が増加した要因としては、はくさい・レタス類の単価が前年に比べて持ち直してきたこと、かんしょの面積拡大と焼き芋の需要拡大等による単価上昇などが挙げられます。（表2）

表1 東京都中央卸売市場における青果物取扱高（金額）

		2022年	2021年	前年比	平年比
市場計	数量	1,788千t	1,850千t	96.7%	93.7%
	金額	5,502億円	5,356億円	102.7	99.7
茨城	数量	224千t [12.5%]	233千t [12.6%]	96.4	98.2
	金額	562億円 [10.2%]	527億円 [9.8%]	106.5	101.0

※平年：過去5年間の平均（2017～2021年）、[]内は市場計に対するシェア。

表2 東京都中央卸売市場における本県産主要品目の取扱高（金額）

品名	2022年	2021年	前年比	平年比
ピーマン	51.9億円 [44.5%]	48.2億円 [42.7%]	107.8%	103.6%
ねぎ	47.0 [27.4%]	44.1 [25.7%]	106.5	107.0
レタス類	39.4 [23.6%]	31.0 [20.6%]	127.1	104.1
はくさい	37.4 [50.7%]	26.5 [39.5%]	141.0	84.9
いちご類	36.9 [10.2%]	35.6 [10.0%]	103.8	116.7
れんこん	32.4 [91.1%]	38.0 [93.4%]	85.3	89.5
かんしょ	31.9 [36.1%]	26.3 [32.5%]	121.5	157.0
メロン類	28.0 [27.2%]	28.8 [28.4%]	97.4	100.2

※平年：過去5年間の平均（2017～2021年）、[]内は市場計に対するシェア。